



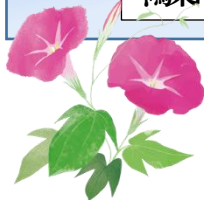
学校教育目標

感動し 共に喜びあえる児童の育成

児童数
男子 158名
女子 161名
合計 319名

校章の笹竜胆（ささりんどう）は、箕田源氏の旗印です

鴻巣市立箕田小学校 学校だより No5 令和2年 7月1日



輝け！明るい笑顔満天！！礼ぎ正しき箕田っ子

校長 齋地 満

学校が再開して、1カ月が経ちました。保護者の皆様や地域の方々にお力添えをいただき、子どもたちは、新しい生活様式やクラスにも慣れ、箕田小に活気が戻ってきました。授業に落ち着いて取り組む態度や休み時間を楽しそうに過ごす姿に、よいスタートが切れたと感じています。なお、学習内容につきましては、前年度の未指導分を終え、現在は本年度の内容です。引き続き、子どもたちの状況を踏まえ、計画的に進めてまいります。

さて、今月の表題にある「輝け！明るい笑顔満天！！礼ぎ正しき箕田っ子」は、令和2年度児童会のスローガンです。話を聞いてみると、

- ・輝け！…新型コロナウイルスによる沈んだ気持ちを前向きにして、箕田小学校が笑顔輝く学校になってほしい。さらに、一人一人が輝いてほしいという思いも込められている。
- ・明るい笑顔満天！！…笑顔があふれる学校になれば、より勉強も運動もがんばれる。また、思いやりの心や協力しようとする気持ちが生まれる。
- ・礼ぎ正しい…丁寧な言葉遣いだけではなく、元気なあいさつや感謝の気持ちを伝えることができる箕田っ子になりたいという願いが込められている。

とのことでした。スローガンを聞いた瞬間、満天の星空のようにたくさんの笑顔が輝く光景が目に見え、浮かびました。内容もさることながら、「笑顔満天」というセンスのよさに感心しました。子どもたちも自らの活動を通して、ウイルスに負けないよう元気に過ごす術を考え、それが笑顔やあいさつ、感謝の言葉による良好な人間関係にあることを理解しています。今後の活動に期待しています。

当面の間、感染防止対策を優先とした学校生活が続きます。一方で、子ども達の健やかな成長には学校行事も大切です。現在、市の見解は右表のレベル1となっています。2学期は換気、身体的距離の確保や手洗いなどの感染症対策を行った上で学校行事を含めた教育活動を実施する方向で検討しています。

地域の感染レベル	身体的距離の確保	感染リスクの高い教科活動
レベル3	できるだけ2 m程度（最低1 m）	行わない
レベル2	できるだけ2 m程度（最低1 m）	リスクの低い活動から徐々に実施
レベル1	1 mを目安に学級内で最大限の間隔を取ること	十分な感染対策を行った上で実施

【「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動基準 文科省】

☆お知らせ ※①②の詳細につきましては、1学期中に手紙を配布します。

- ①9月上旬に授業参観、懇談会を予定しています。2学期以降の学習や行事予定等について説明します。
- ②9月19日（土）に運動会を半日で実施する予定です。予備日を9月26日（土）とし、いずれの場合でも9月28日（月）を振替休業日とします。
- ③熱中症対策として、環境省 熱中症予防情報サイトの「暑さ指数(WBGT)の実況と予測」における熊谷の数値が、31℃以上「運動は原則禁止」（熱中症予防運動指針参照）の場合は、運動や外遊びを原則禁止とします。また、登下校や外遊びについては、人と十分な距離を確保したうえで、マスクをはずしてもよいことを指導しています。

